

Logo Design Guidelines

アイソレーションエリア

ブランドロゴが他の表示要素に紛れたり、印象を損なわないために設けたエリアです。

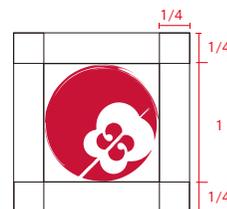
アイソレーションエリアとは、ブランド要素を常に正しく認識できるように、周囲に一定の余白を確保し、そのスペース内に他の図形等の要素が入らないように規定したものです。アイソレーションエリアに個性の強い図形や文字等を配置してしまうとブランドロゴの印象を阻害します。

アイソレーションエリア内には如何なる要素も入らないようにしましょう。

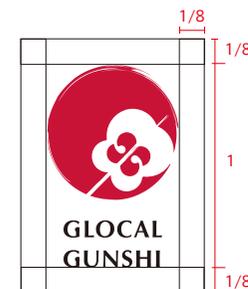
アイソレーションエリアの外であっても、個性の強い図形や文字等の配置をすることは避ける必要があります。

マークのみ

facebook に最適化されたエリア
(OOpixel 余白を)



縦位置



横位置



SAMPLE

Logo Design Guidelines

使用禁止例

ブランドロゴを正しく表示するための使用禁止項目です。

形状を変えたり、色味を変えてしまうといった行為は、ブランドイメージを低下させてしまう要因となります。

右に記載したように、これらの変更は行わないように気をつける必要があります。

× ログタイプ部分に色を使用しないでください。



× 太さを変更して表示しないでください。



× 横比率を変えてしよしないでください。



× 縦比率を変えてしよしないでください。



× 斜め変えて使用しないでください。



× 別の書体を使用しないでください。



× 指定以外の色を使用しないでください。



× ログタイプの文字間を変更しないでください。



× 位置関係を変えないでください。



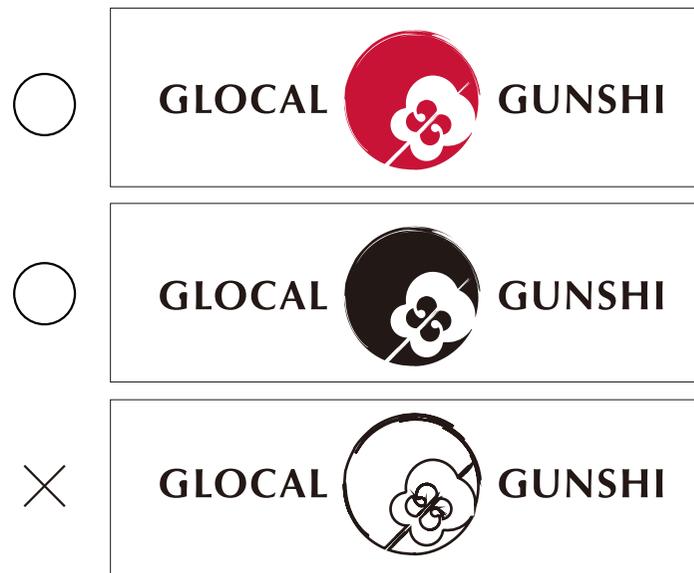
SAMPLE

Logo Design Guidelines

カラー適応

ブランドロゴの表示は、ブランドカラーである [KOZAKIKAKUGREEN/BLACK] が基本となります。さらに、モノクロ表示とソリッド表示が設定されています。[KOZAKIKAKUGREEN] 以外の色については、媒体の特性上、幅広い表現効果を期待する場合、もしくは印刷時の様々な制約、および制作コストの制限から使用が不可な場合、白、もしくは K100 での表現を使用できます。

白背景



黒背景

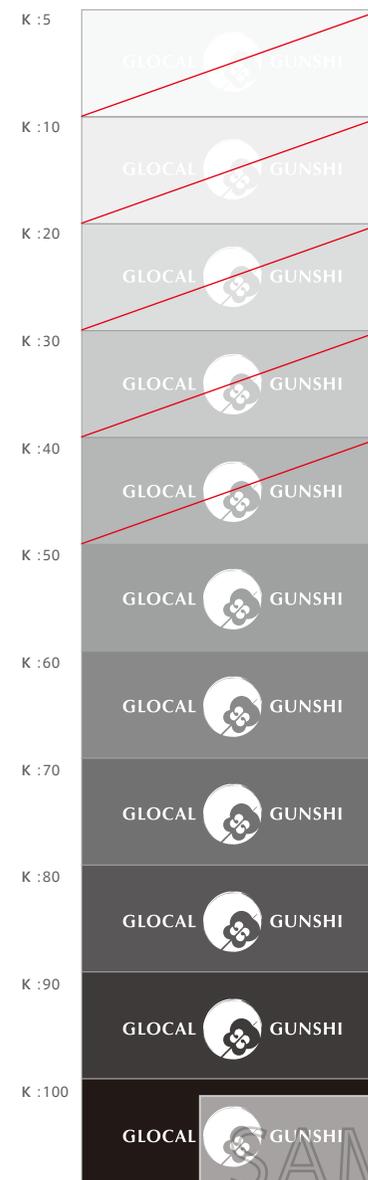
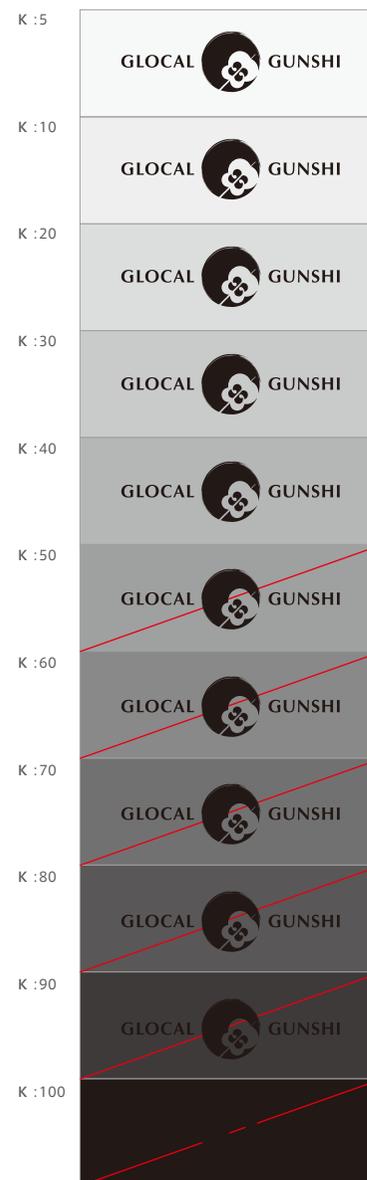
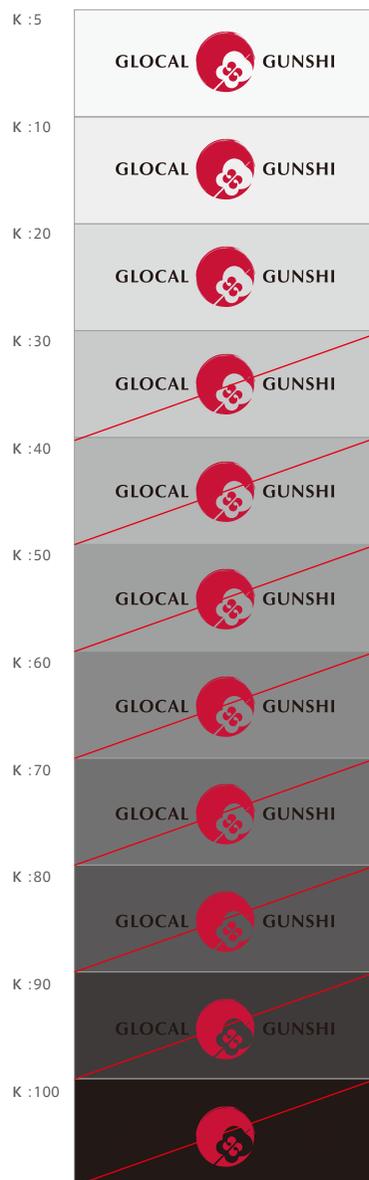


Logo Design Guidelines

表示色と背景色の関係

背景色に対し、ブランドロゴをどのように表示すべきかを示しています。

ブランドロゴを表示する際は、コントラストの得られない表示を避け、右のチャートを参考にして常に明瞭に表示してください。表示色と背景色の関係は、髪質やインクのうフォの違いなどによって異なりますので、チャートの%を目安としてください。



Logo Design Guidelines

イメージ背景を使う場合

ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああ



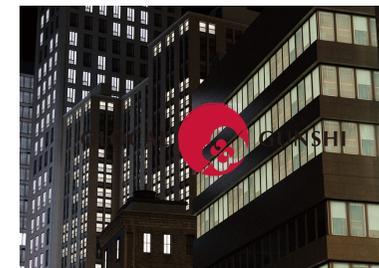
色の被らない中間色の背景に通常表現



色の被らない中間色の背景に黒一色の表現



コントラストの強い表現グラフィック



全体的に均一に薄色の写真に通常表現



全体的に均一に薄色の写真に黒一色の表現



全体的に濃淡が強い写真に白抜き以外の表現



全体的に均一に濃い色の写真



全体的に白に近い色の写真に白文字表現



全体的に白に近い色の写真に白文字表現

